

政治学科

2010

整理番号	科目名	学期	配当年次・単位	担当教員
105	政治学演習α(大浜啓吉)	通年	3年以上：4単位	大浜 啓吉 政政・経演・国演

副題

公共政策と行政法

講義概要

行政権は市民社会の機能不全を正すために公共政策を策定の形をとって市民社会へ介入し、政策を実施します。公共政策の多くは法律の形式をとりますが、予算、計画、政省令、行政規則、通達等の複数の法形式に分散して表現されます。しかし憲法の枠を越えた政策は違憲となり、裁判所によって破棄されます。この演習では、憲法と行政法の基礎知識を身につけながら現実の裁判例を素材に公共政策の問題を行政訴訟の角度から勉強していくことにします。留学のため2年間ゼミを休みましたが、再開します。

最初の数回を「市民社会と行政法」と題して基礎知識についてレクチャーし、その後、事例問題を素材に報告と議論をしたいと思います。将来（卒業時）の各人の研究のテーマ選択はまったくの自由です。挑戦すべき課題の例としては、自治体行政（分権政策）、まちづくり・開発行政、環境政策、福祉行政、財政金融政策、教育政策、年金改革や特殊法人改革、警察行政など沢山あるでしょう。議論を通して自らを磨きたいと思う熱意ある人の参加を期待しています。

シラバス (授業計画)

- 第1回：市民社会と市民法（民法）の原理(1)
- 第2回：市民社会と市民法（民法）の原理(2)
- 第3回：市民社会への国家・行政の介入
- 第4回：産業廃棄物処理施設反対事件（No. 3）
- 第5回：報告、討論、コメント
- 第6回：アイヌの聖地ダム事件（No. 4）
- 第7回：報告、討論、コメント
- 第8回：生活保護打ち切り事件（No. 10）
- 第9回：報告、討論、コメント
- 第10回：児童扶養手当打ち切り事件（No. 11）
- 第11回：報告、討論、コメント
- 第12回：パチンコ店建設反対事件（No. 14）
- 第13回：報告、討論、コメント
- 第14回：再開発反対事件（No. 15）
- 第15回：報告、討論、コメント
- 第16回：廃棄物大量不法投棄事件（No. 16）
- 第17回：報告、討論、コメント
- 第18回：タクシー運賃値下げ事件（No. 17）
- 第19回：報告、討論、コメント
- 第20回：内申書開示事件（No. 18）
- 第21回：報告、討論、コメント
- 第22回：用地買収情報開示事件（No. 19）
- 第23回：報告、討論、コメント
- 第24回：談合監査事件（No. 19）
- 第25回：報告、討論、コメント
- 第26回：米軍基地土地収用事件（No. 21）
- 第27回：報告、討論、コメント
- 第28回：胃腸薬傷害事件（No. 6）
- 第29回：報告、討論、コメント
- 第30回：河川水害事件（No. 9）

教科書

市川正人・曾和俊文・池田直樹編「ケースメソッド公法（第2版）」（日本評論社）

参考文献

大浜啓吉著『行政裁判法』（岩波書店・2010年刊行予定）、同『行政法総論（新版）』（岩波書店・2006年）。その他、必要な文献等はその都度、言及します。

評価方法

出席点は最重視する（60%）。学生の報告に当たってはレジュメを書いて貰います。レジュメと報告の質は重要な評価の対象です（20%）。また討論における姿勢も大切です。質問や問題提起の鋭さも評価の対象になります（20%）。出発時の知識はゼロで結構ですが、その後の各自の熱意と伸び方も重視したいと思います。

関連URL

<http://www.waseda.jp/sem-ohama01/top.html>（大浜ゼミナールホームページ）2年近く更新していません。僕には能力がないので、ホームページ担当者を早く決めたいと思っています。

備考

試験の答案のレベルが近年とても低く、学生の文章力と教養の低下が著しいので、04年度から、毎年若干の「新書」を読ませ、レポートを書かせることにしています。新書は、教師が良書と考えるものを選択しています。レポートには評価（A・B・C）を付けて返却します。みるみる力がついているように思います。